

学位研究 第10号 平成11年6月 (研究ノート/資料)

[学位授与機構研究紀要]

トーマスエジソン州立大学  
—成人学習者に25年間奉仕してきたバーチャル・ユニバーシティー—

Thomas Edison State College:  
A Virtual University Built on 25 Years of Service to Adult Learners

ジェリー・アイス

Jerry Ice

舘 昭 要約

Summarized in Japanese by Akira TACHI

*Research in Academic Degrees*, No.10 (June, 1999) [the essay/material]

The Journal of National Institution for Academic Degrees



# トーマスエジソン州立大学—成人学習者に25年間奉仕してきた バーチャル・ユニバーシティ—

ジェリー・アイス\*

舘 昭\*\* 要約

## はじめに

学位授与機構では、1997年4月にトーマスエジソン州立大学 (Thomas Edison State College) の学務担当副学長であるジェリー・アイス (Jerry Ice) 博士をお招きして、機構及びメディア教育開発センターにおいて研究会を開催した。同大学は、米国ニュージャージーの州立大学であり、リージェント大学やチャーターオーク州立大学とともに、当該大学での取得単位が無くとも評価のみで準学士、学士の学位を授与する学位課程をもっている。また、遠隔教育を基本とした修士課程も開設している。

本稿は、博士の講演の要旨を舘が整理し、訳出したものである。

## 1. 理念と使命

トーマスエジソン州立大学は、「何を学んだかが、如何にして学んだかより重要である。」を理念としている。本学は1972年の設立以来4半世紀の歴史を持ち、成人学生が直面する問題を知り尽くしており、そのニーズを掘り起こし、成人学習者を卒業に導くように設計された総合的な教育課程を持っている。

その使命は、意欲のある学習者に大学学位を取得のための革新的な方法を提供することにある。本学は地域アクレディテーション協会の認定を受けた大学として、準学士、学士、修士の学位を授与している。また、広く成人の高等教育へのアクセスを助けている。

本学は、在学要件 (residency requirement) を課さない。授業、試験、評価の修了に大学のキャンパスに出向くことは強制されない。

教育課程は自己のペースで進められ、単位取得に複数の方法が用意されており、費用は事項ごとに設定されているので、必要の無いサービスに対して支払いをする必要は無い。学生はサティフィケートから、準学士学位へ、さらに学士学位、修士学位へと進むことが奨励される。

学生は12種類の学位の100を超える専攻 (specialization) から選択できる。卒業単位の内、80

---

\*トーマスエジソン州立大学副学長兼学監

\*\*学位授与機構教授

単位までは前期レベルの移籍単位 (lower level transfer credits) でまかなうことができる。入学は、年間を通して可能である。

## 2. 学生のプロフィール

本学の学生の平均年齢は39歳である。性別では60パーセントが男性、40パーセントが女性であり、大部分の学生は入学時にすでにある程度の修得単位を持っている。学生が学位を取得しようとする動機には個人的満足を得るためと、職業的な目的のための場合がある。

1996学年現在の学生の状況は以下の通りである。

在学生総数	8,575人
申請受け付け数	4,302件
新規入学者	2,642人
学位授与数	968件
授与学位総数	14,000件
平均年齢	39歳
居住地	ニュージャージー州内 59%
	州外 40%
	国外 1%
人種	コーカシアン 75%
	アフリカ系アメリカ人 11%
	ラテン系 4%
	アジア系アメリカ人 2.5%

また、この内、軍務従事者は1996会計年度に、1,036人の契約があり、251人が卒業した。これまでに、1,067人の卒業生が出ている。

## 3. 学位課程

準学士の種類は、応用科学及び技術 (ASAST)、学芸 (AA)、経営 (ASM)、自然科学及び数学 (ASNSM)、公共及び社会サービス (ASPS)、放射線技術 (AASRT) の6種類、学士学位は応用科学及び技術 (BSAST)、学芸 (BA)、ビジネス管理 (BSBA)、人的サービス (BSHS)、看護 (BSN) の5種類である。

この学位の取得に要する単位の修得方法として、本学では、自立学習／通信授業 (independent study/correspondence courses)、実力試験、ポートフォリオ評価、教室ベースの学習、ACEの単位推薦等がある。

この内、実力試験としては、本学自体が実施するトーマスエジソン大学試験プログラム (TECEP)、大学レベル試験プログラム (CLEP)、防衛活動非伝統型教育支援 (DANTES) などがある。また、経験評価法であるポートフォリオ評価では、まず自分の知識の確認、アドバイザーとの相談、該当授業科目の選択と承認、そしてポートフォリオの作成と提出という手順で単位を獲得できる。ACEの単位推薦には、PONSI、軍での公式訓練、資格免許にもとづく推薦がある。

大部分の学生は、評価によって卒業要件単位の50パーセント以上を取得している。その比率をみると、実力試験が一番多く23パーセントで、以下、軍事訓練11パーセント、免許10パーセント、ポートフォリオ評価7パーセント、PONSI5パーセント、本学の教育訓練評価7.3パーセントといった割合になっている。

本学の提供する授業には遠隔及び自立学習 (DIAL) とオンライン・コンピュータ教室がある。

修士は経営科学修士 (Master of Science in Management) の1種類であり、準学士、学士の課程と異なり、最低限の在学要件が課されている。総要件単位数は36単位であるが、その内訳は以下の通りである。(単位はすべてセメスター単位)

#### 必修科目

オリエンテーション／職業リーダーシップ開発 I (週末)	1単位
組織理論及び行動	6単位
組織における経済問題	3単位
管理者のための財政及び会計	3単位
人的資源管理	3単位
組織研究	3単位
職業リーダーシップ開発 II (週末)	2単位
論文／応用プロジェクト (TAP)	3単位
セミナー：組織管理及びリーダーシップ	6単位

#### 選択科目 (6単位)

管理者のための倫理	3単位
マーケティング管理	3単位
管理者のための統計	3単位
管理コミュニケーション	3単位
多様性の処理	3単位

## 4. 費用

すでに述べたように、学生はその必要とするサービスごとに支払いをすればよいので、自分

の財政状況に応じた勉強の進捗を設定することができる。

今、本学の年間総合費用料は1,900ドルであるが、この額では私立4年制大学では2授業科目、公立4年制では4授業科目分にしかない。この額で、本学では12ヶ月間、ポートフォリオ評価、TECEPの受験、PONSI、免許評価、DIAL、単位移籍が行えるのである。また、サービスごとに支払いをする方法もある。

#### 総合支払いプラン

1年払い／あらゆる単位取得方法の利用

州内学生 1,900ドル

州外学生 2,700ドル

#### 個別支払いプラン

年間在籍料 州内学生 495ドル／州外学生 880ドル／国外学生 1,200ドル

技術サービス料 45ドル

単位移籍料 単位数による

DIAL登録料 1セメスター 13ドル

DIAL授業料 1単位 州内 56ドル／州外 84ドル

DIAL契約学習申請料 25ドル

ポートフォリオ／実習 (Practicum) 1単位 27ドル

TECEPまたはDANTES試験 55ドル

#### 契約 (例—軍務従事者学位完了プログラム)

申請料 75ドル

単位評価及び学位完了プラン 200ドル

授業料 12単位まで 700ドル (75パーセントはDANTESを通じ弁済)

## 5. 卒業の状況

1995年度までの卒業生1300人の状況をみると、種類別には、

AA	8%
ASM	5%
ASNSM	1%
ASPSS	1%
ASAST	13%
BA	24%
BSHS	5%
BSAST	24%
BSBA	17%

BSN 2%

である。そして、単位の取得先としては、次のような割合となっている。

CLEP 12%

TECEP 5%

その他の試験 7%

ポートフォリオ 8%

ガイデイド・スタディ 11%

免許 9%

軍 14%

PONSI 3%

単位移籍 31%

また学位取得までに要した年数は、

1年以内 33%

2年 15%

3年 13%

4年 11%

5年 7%

6年 6%

7年 4%

8年 2%

9年 4%

10年 3%

10年超 2%

であった。

卒業生の性別では男性69%，女性31%であり，年齢では、

21歳から30歳が24%

31歳から40歳が44%

41歳から50歳が24%

51歳から60歳が 8%

となっている。さらに、居住地と人種構成では、

居住地 ニュージャージー州内 48%

州外 52%

人種 コーカシアン 86%

アフリカ系アメリカ人 6%

ラテン系 3%

アジア系アメリカ人 2%

である。

## 6. バーチャル・ユニバーシティ

バーチャル・ユニバーシティの語彙は最近のものであるが、本学の性格はバーチャル・ユニバーシティとっていいものである。バーチャル・ユニバーシティが注目される背景には、生涯学習需要の拡大による学生数の増大と雇用者からの要請に対して、公的な資金の減少、施設建設資材の不足、需要に応えられる教員の不足という実態がある。そこで、インターネット技術は教育に対して、情報への無制限の接近、充実した教材の作成、会話型学習課程の充実、学習者を活性化しするものとして登場した。中でも注目されているのが13の州が参加して計画中のウエスタン・ガバナーズ大学で、市場志向、顧客中心、能力ベース学位授与、高品質でコスト効果の高い運営を目指している。

本学ではオンラインによる教育も開始している。97年夏学期には、アメリカ映画、結婚と家族、経営の原則、マーケティング入門、国際経済、大哲学者、現代倫理（以上、3単位科目）、社会心理学、コンピュータと社会、地球環境の変化（以上、6単位科目）、組織経営、宗教探求（以上、9単位科目）が、オンライン・コンピュータ・クラスルームとして実施される。



[ABSTRACT]

Thomas Edison State College: A Virtual University Built on 25 Years  
of Service to Adult Learners

Jerry Ice\*

Summarized in Japanese by Akira Tachi\*\*

Dr. Jerry Ice, Vice President and Provost of Thomas Edison State College, presented the lectures on the works of his college at the National Institution for Academic Degrees and the National Institute of Multimedia Education in April, 1997. This article is a summary of his lectures compiled and translated by Akira Tachi.

Thomas Edison State College was funded in 1972 by the New Jersey Board of Higher Education and was charged with expanding the educational opportunities of adult learners. It is unique in that it offers no classroom instructions and has no residency requirement.

The article covers the ideas and the missions of this college, demographics of their students, characteristics of their programs, resources of credits, costs, profiles of their graduates and a trend of virtual universities in the U.S.

---

\*Vice President and Provost, Thomas Edison State College

\*\*Professor, National Institution for Academic Degrees

